

意見集約

第1次村上市総合計画

中間総括(素案)

総合計画

【朝日地区】

基本目標 1 支え合い安心して暮らせる思いやりのあるまちづくり						地区	委員氏名
政 策	1	保健・医療の充実	施 策	1	総合的な健康づくりの推進		
推進手法		市民一人ひとりが自らの健康管理ができるよう、疾病に対する予防意識の高揚を促進します。			朝日地区において出前講座等の実施回数が増えており、十分な成果が上がっていると感じる。市内において実施回数に差が生じることがないように開催する必要がある。	朝日	
担当課	保健医療課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
	生活習慣病予防を中心とした各種健康教室により、徐々に意識は高まっている。(高血圧教室、糖尿病教室、茶の間や出前講座等の健康教育)						
現状と課題	健康むらかみ21計画に基づき、市民意識の啓発に努めていく必要がある。						
政 策	1	保健・医療の充実	施 策	3	歯科保健の充実	地区	委員氏名
推進手法		歯の健康状態を保持・増進し、生涯を通じた歯科保健の充実を図ります。			歯は痛くならないと医者に行かないので、特に無料歯科検診該当者へは、検診によるメリット等を示したチラシを同封するなどの強化が必要と考える。(自身も無料検診を機に定期的に行っている)	朝日	
担当課	保健医療課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
	「歯科保健計画」を策定し、乳幼児及び全保育園の園児・保護者へのう蝕予防指導、歯科医師会との連携による無料歯科検診、妊婦歯科健診等を実施し、歯科保健の充実に取り組んだ。						
現状と課題	国保医療費における歯科疾患は、構成比は1位で費用額は2位と高いことから、口腔ケアに関する更なる普及啓発が必要である。						

基本目標 1 支え合い安心して暮らせる思いやりのあるまちづくり						地区	委員氏名
政 策	2	地域福祉の形成	施 策	2	地域福祉基盤の充実・強化		
推進手法		地域福祉の効率的推進のため、保健・医療・福祉の連携機能を充実・強化します。また、情報の一元化を目指したネットワークの整備に努めます。			市が係る福祉団体の一本化に努めたのか。補助金の有効利用はどうであったのか。	朝日	
担当課	保健医療課・介護高齢課・福祉課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	保健、福祉、介護高齢部門の3課による連携会議を定期的開催し、情報の共有化を図った。						
現状と課題	行政内部だけでなく関係機関とのネットワークの整備を進める必要がある。						
政 策	3	高齢者支援の充実	施 策	1	健康寿命を延ばす保健・介護予防対策の推進	地区	委員氏名
推進手法		心身ともに健康で活動をし続けられる健康寿命の考え方に基づき、疾病の早期発見・治療はもとより、健康づくり・介護予防施策の推進を図ります。			朝日地区において出前講座等の実施回数が増えており、十分な成果が上がっていると感じる。市内において実施回数に差が生じることがないように開催する必要がある。	朝日	
担当課	保健医療課・介護高齢課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	地域の茶の間・老人クラブ・転倒予防教室での健康教育や、各地区で脳の健康教室等の二次・一次予防事業を実施した。また、高齢者インフルエンザ・肺炎球菌ワクチンの助成事業を開始し、高齢者の健康保持を継続的に実施する。						
現状と課題	今後もさらに健康に関する正しい知識の普及等を行い、生涯にわたって健康なからだづくりを促す取り組みを実施する。「今は健康だから」という理由で事業に参加しない人も少なくはなく、介護予防という意識を高める啓発が必要である。						

基本目標 1 支え合い安心して暮らせる思いやりのあるまちづくり					地区	委員氏名
政 策	5	子育て支援の充実	施 策	1	総合的な子育て支援策の推進	
推進手法	次世代育成支援行動計画（後期計画）を策定し、子どもたちの健全育成施策の推進を図ります。				朝日	
担当課	福祉課					
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 ファミリー・サポート・センターを開設し、地域で子育てを支援する体制を整備した。平成25年9月1日から、子ども医療費助成の対象を、全ての世帯に対し中学生まで拡大し、子育て家庭の経済負担軽減を図った。					
現状と課題	平成26年度内に、新制度に基づき「村上市子ども・子育て支援事業計画」を策定する予定であり、子ども・子育て支援法の法定13事業のほか、次世代育成支援行動計画の各施策を推進していく必要がある。					
政 策	5	子育て支援の充実	施 策	3	子育てにかかる経済的不安の解消	地区 委員氏名
推進手法	子どもの医療費助成制度の適用年齢を小学校修了時まで引き上げし、子育てにかかる経済負担の軽減を図ります。				朝日	
担当課	福祉課					
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 子どもの医療費助成適用年齢を、平成25年9月1日から更に引き上げ、全ての世帯において中学校卒業までとし、子育て家庭の経済負担軽減を図った。					
現状と課題	県下の状況は、対象年齢の引き上げや一部負担金の補助などによる過度なサービス競争の体を成しているため、県支援の充実により市町村間の格差を解消すべきと各方面から要望しているが実現されない現状である。					

基本目標1 支え合い安心して暮らせる思いやりのあるまちづくり						地区	委員氏名
政策	5	子育て支援の充実	施策	5	要保護児童対策の充実		
推進手法		子どもたちが安全で遊べる場所の確保のため、児童遊園施設整備に対する支援を行います。			内部評価で、遊具設置についてと簡易水泳プールがある施設だけが対象なのか理解できない。現状課題で児童遊園施設の拠点化を望む声とあるが、各集落での場所の提供が必要なのは。	朝日	
担当課	福祉課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	簡易水泳プールを有する区に対しては、維持費の軽減を図り児童の安全な遊び場を提供しているが、遊具設置については申請件数が少ない。						
現状と課題	遊具の新設については補助制度の研究が必要なほか、児童遊園施設の拠点化を望む声もあることから、方向性の検討が必要となる。						
政策	5	子育て支援の充実	施策	6	乳幼児期における育成基盤の充実	地区	委員氏名
推進手法		老朽化した保育施設の整備を図り、安全・安心な保育環境の提供に努めます。			老朽化保育園の整備は大切と思うが、子供の減少に伴い、保育に弊害はないのか。（混合保育があるのかどうか）検証は。	朝日	
担当課	福祉課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	荒川地区の3保育園を統合し、指定管理者制度を導入した保育園を建設した。また、計画的に修繕工事を実施し、安全・安心な保育環境の提供に努めたほか、定期的な遊具等の入れ替えを実施した。						
現状と課題	村上地区の3保育園（第一、第二、山居町）は施設の老朽化が進んでおり、平成29年度以降に統合保育園を新築する計画となっているが、建設時期の具体的な検討について着手する必要がある。						

基本目標 2 自然と景観を守る環境に優しいまちづくり					地区	委員氏名
政策	1	自然環境の保全	施策	1		
推進手法	村上市環境基本条例（平成21年3月制定）および村上市環境基本計画を策定し、市民・事業者および行政等あらゆる主体の適切な役割分担と相互理解の下に、自然環境を守り、活用する取り組みを推進します。		自然環境を守るために、ポイ捨て条例を設けて欲しい。10,000円以上100,000円以下の罰金をする。山、海、道路に買い物袋ごと捨てるケースが多い。国道に隣接する田畑にも捨てられている。			朝日
担当課	環境課					
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施	庁内推進委員会により進捗状況報告書を作成し、環境基本計画等進捗管理委員会により評価を実施した。	
現状と課題	外部評価結果をフィードバックし、見直し・改善を検討する必要がある。また、村上市環境基本計画は平成27年度に中間年度を迎えるため、計画の見直し・修正を検討する必要がある。					
推進手法	「環境フェスタ」等各種イベントを開催し、啓発活動の推進を図ります。		村上市合併前の5地区(旧村上市・山北町・朝日村・神林村・荒川町)により、“各地域の自然と景観を守る活動計画”を、一堂に集め、その方法、内容を市民の前にて、プレゼンテーションを実施し、内容審査・投票により、優秀地区の計画に対し、支援(実行団体に対し助成金の支出)を行う。尚、一地域に偏らない様、最終的には、各地域へ順に、良案・名案を提出してもらい、各地域の自然保護事業を計画・検討・遂行実施するべく、全地域へ支援の実施を行うべきである。			朝日
担当課	環境課					
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施	毎年、各種団体及び事業者、大学等と連携し、村上市民ふれあいセンターを会場に開催した。	
現状と課題	マンネリ化の傾向は否めない現状であり、環境に関する活動を行っている団体による実践発表会についても発表団体も例年限られており、新たな実践事例の発掘も必要である。					

基本目標2 自然と景観を守る環境に優しいまちづくり						地区	委員氏名
政策	1	自然環境の保全	施策	2	海岸・河川等水辺の保全・活用の推進		
推進手法		クリーン作戦の実施や市民の清掃活動を支援し、海岸・河川等の環境の保全に努めます。			クリーン作戦は、自分たちが住んでいる道路、国道、川もするべきだ。環境保全のお金を利用して、各地域の各団体で一斉にとりかかることが必要と考える。	朝日	
担当課	環境課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	自治会、団体、老人クラブ等が実施する海岸、海水浴場等の清掃活動に対し、回収袋の支給や回収処理の支援を実施した。						
現状と課題	活動が定着しており、今後も継続して支援する必要がある。						
政策	2	生活環境衛生の確保	施策	2	廃棄物対策の推進	地区	委員氏名
推進手法		ごみの不法投棄を防止し、不法投棄箇所をなくすため、不法投棄巡回パトロールを実施するとともに看板の設置、広報紙等で啓発を行い、県との連携を密にするとともに、不法投棄物の処分を促進します。			現状と課題について、人的な巡回監視（パトロール）も必要と思う。また、監視後の結果公表も必要では。	朝日	
担当課	環境課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	不法投棄防止看板の設置するとともに、看板設置の希望がある自治会へは看板の配布している。 また、広報等により啓発活動を推進した。						
現状と課題	不法投棄件数は年々減少傾向にあるが、不法投棄再発防止のための看板設置の強化等の対策が必要である。						

基本目標 2 自然と景観を守る環境に優しいまちづくり					地区	委員氏名
政策	2	生活環境衛生の確保	施策	3		
推進手法		事業施設の公害防止を図るため、事業者および関係機関との連携により、施設の監視指導を徹底します。			現状と課題について、規制値を超える施設については業者名、団体名等の公表も必要と思う。	朝日
担当課	環境課					
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施	防止条例を補足する指導要領等の策定を考えたのか。	朝日
現状と課題	村上市公害防止条例に伴う対象事業所との協定書の締結を行うとともに、特に畜産関係施設については、周辺地区と合同での施設立会い等を行い、監視指導を実施した。					
現状と課題	一部の施設においては臭気指数で規制値を超える場合もあることから、検査回数を増やすなど、さらなる監視が必要となる。					
推進手法		水質検査の実施により公共用水域等の水質監視を続けます。			水質調査の結果、対処はどうであったのか。関係施設に水質調査の義務は考えたのか。	朝日
担当課	環境課					
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施		
現状と課題	市内、43か所において定期的に水質検査を実施した。					
現状と課題	毎年、定期的に定則地での検査を実施しているが、近年の検査値においては、特に問題視する案件は生じていない。今後、新たな計測場所も踏まえ、計測箇所の検討が必要である。					

基本目標2 自然と景観を守る環境に優しいまちづくり						地区	委員氏名
政策	4	汚水処理対策の推進	施策	2	集落排水事業の推進		
推進手法		事業完了地区の水洗化を促進します。			下水道の接続の新たな支援施策とあり、その必要性は認めるが、世帯数の減少はさけられない問題であるので、将来の方向性も検討が必要と考える	朝日	
担当課		下水道課					
内部評価及び主な実施事業等		十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施			下水道フェアの開催や職員の戸別訪問等の普及啓発活動を実施したが、毎年新たな供用区域の拡大に伴う処理区域内人口の増加があるものの、水洗化率は微増の状況にある。		
現状と課題		市内全地区で高齢者世帯が増え、接続に必要な資金不足に悩む家庭が多いため、新たな支援施策の検討が必要である。					
基本目標3 活気に満ちた輝くにぎわいのまちづくり						地区	委員氏名
政策	1	農業の振興	施策	1	総合的な農業振興の推進		
推進手法		「水田農業ビジョン」により農業担い手の育成を図るとともに、豊かな地域資源を活かした農産物の高付加価値化や地産地消の取り組みを推進し、総合的な農業振興を図ります。			現状と課題で、水稲以外の作物振興は毎年言われている。具体的作物（地域に合い、競争力の高い作物）を選定し、振興しなければならないと考える。	朝日	
担当課		農林水産課					
内部評価及び主な実施事業等		十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施			村上市農業再生協議会において、平成23年5月に「村上市水田農業ビジョン」を策定。経営所得安定対策をはじめとする各種対策・事業を通じて総合的な農業振興を図った。		
現状と課題		米価の下落・米の消費の落ち込み等、水稲による農業生産は厳しい状況にある。今後は水稲以外の作物の振興が重要になってくる。					

基本目標3 活気に満ちた輝くにぎわいのまちづくり						地区	委員氏名
政策	1	農業の振興	施策	2	農地の保全・活用		
推進手法		地域の共同作業による農業用施設の適切な管理を支援し、農地の保全・活用を図ります。				朝日	
担当課	農林水産課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
現状と課題	多面的機能支払(旧農地・水保全管理支払)加入組織の増大に取り組んだほか、組織の事務軽減のため、広域化に取り組んだ。						
現状と課題	引き続き未加入組織への事業参加促進を図るほか、広域化への加入も促進する必要がある。						
推進手法		耕作放棄地の解消や発生防止のため、農業生産基盤の整備を推進します。				朝日	
担当課	農林水産課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
現状と課題	「中山間地域等直接支払事業」を実施し、耕作放棄地の解消及び農業生産の維持を図り多面的機能の確保に努めた。						
現状と課題	農業従事者の高齢化が進み、耕作放棄地の拡大が懸念されるため、「中山間地域等直接支払事業」を引き続き実施し、耕作放棄地の解消及び農業生産の維持・整備を推進していく必要がある。						
推進手法					現状と課題で、広域化のメリットについて具体的に示し、加入促進する必要がある。		
推進手法					直接事業の市独自の適用範囲の拡大は考えたのか。(適用地の市独自の助成制度はあるのか)		

基本目標3 活気に満ちた輝くにぎわいのまちづくり							地区	委員氏名
政策	1	農業の振興	施策	3	農村地域活性化の推進			
推進手法		農村地域住民による、固有の豊かな地域資源を活用したコミュニティビジネスなどの起業を支援し、農村地域の活性化を図ります。		コミュニティビジネスの起業の支援とあるが、行政が直接支援には限度があり起業から運営支援までのトータルの支援する窓口を公設民営でつくる必要があるのでは。			朝日	
担当課	農林水産課・関係各課							
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施							
	6次産業化に係る市独自の企業支援の制度を作ることができず、国県の制度を紹介するにとどまった。							
現状と課題	新たに6次産業化や農商工連携を加えた、産業等の活性化補助制度の見直しを進め、起業による農村地域の活性化を目指す必要がある。							
政策	1	農業の振興	施策	4	資源循環型農業の推進		地区	委員氏名
推進手法		神林有機リサイクルセンター、朝日有機センターの利用促進などにより、適正な家畜ふん尿処理および資源循環型農業の確立をめざし、環境保全に配慮した農業の振興を図ります。		堆肥の散布（施肥）後の臭気が強いので、製品の質の向上が必要と思う。			朝日	
担当課	農林水産課							
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施							
	地域の畜産農家の家畜ふん尿処理の基幹施設として重要な役割を果たしており、また、生産された堆肥を農地で活用することにより、環境保全に配慮した農業の振興を図ることができた。							
現状と課題	神林・朝日の両施設以外でも堆肥の利用が進んでいるため、引き続き推進していく。							

基本目標3 活気に満ちた輝くにぎわいのまちづくり						地区	委員氏名
政策	2	林業の振興	施策	1	総合的な林業振興の推進		
推進手法		森林組合の体質強化や労働環境の改善、林業者の定住化の促進、森づくり等への住民参加による林業担い手の育成支援と組織の強化を図ります。			林業者の定住化の成果が実際にあったのか。林業定住化で大きな問題は冬場の雇用だと感じるが、その施策はあるのか。	朝日	
担当課	農林水産課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
	国の各種交付金制度を活用し、林業者の定住と林業担い手の育成、林業事業体の経営基盤強化、住民参加型の森林ボランティア活動の活性化に取り組んだ。						
現状と課題	林業者の定住化面での成果が乏しかったことから、更に強化する必要があるとともに、「森林経営計画」策定区域の地区間の偏りの解消する必要がある。また、森林ボランティア活動については、実施主体の組織化が重要である。						
政策	2	林業の振興	施策	1	総合的な林業振興の推進	地区	委員氏名
推進手法		豊かな森林資源の保護と、森林の持つ公益的機能の周知を図るとともに、人と森林のふれあいの場の整備・活用を推進します。			林業就業者の減少は、そのまま山林の荒廃とつながる。自己又は集落区(分収造林)保有の山林(杉立木・雑木等)の資産価値低下によるものである。よってその問題解消には、例えば『薪ストーブ購入助成金・林業新規就業者助成金・炭焼き施設設置助成金』等の新たな取り組みが必要である。また、地域おこし協力隊、若者や志を同じとする村上圏域内外の若者が、地域の豊富な杉を使用し、“自然保護ボランティア活動・杉、間伐の実施・杉丸太使用のフェンソー削りによる彫刻作成”等のイベント実施の取組みを期待する。	朝日	
担当課	農林水産課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
	林業振興祭や地域や学校における林業教室や木工教室等の定期的な開催により、森林教育の充実を図った。また、安全かつ容易に森林の癒し効果が体験できるよう、森林公園の維持管理に努めた。						
現状と課題	森林公園の林内整備の滞りと施設の老朽化により魅力が低下しており、整備手法、財源確保、体制づくりの検討が必要である。また、森林公園内においても松くい虫被害が拡大しており防除対策が必要がある。						

基本目標3 活気に満ちた輝くにぎわいのまちづくり						地区	委員氏名
政策	2	林業の振興	施策	4	特用林産物の生産推進		
推進手法		きこの等の特用林産物の生産拡大、高付加価値化を図るため、研究・技術向上を支援し、併せて生産施設整備を促進します。				現状と課題で、外国産や大企業もしくは大産地との価格差による市場競争力の低下から価格も下がり、再生産価格の維持が困難となっている。収益の上がる6次産業化についての調査を望む。	朝日
担当課	農林水産課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施		キノコ生産者の廃業が相次いでいる現状からして設備への補助制度だけでは生産拡大は難しいと思う。高付加価値な林産品目の開発が必要であると思う。またその後の支援が重要。	朝日
現状と課題	「地元産きのこ」については、外国産との価格差による市場競争力の低下等による生産量の限界から、産業としての窮地に陥っている現状にあり、今後は、6次産業化を視野に入れた新たな特用林産品目の開発、生産について調査研究を進める必要がある。						
政策	2	林業の振興	施策	6	林業生産基盤整備の推進	地区	委員氏名
推進手法		林業生産コストの低減および山間集落の活性化を図るため、林道の開設を計画的に推進します。				市行造林が伐期を迎えて林道開設は重要である、しかし木材の利用を図らなければ根本的な林業振興に結びつかない。枝打ち等の木材品質の向上の補助制度が必要。	朝日
担当課	農林水産課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
現状と課題	市行造林地の一部が伐期適齢期を迎えていることを考慮し、市営事業による林道開設事業の導入についても検討する必要があるとともに、林道岩船東部線(仮称)の開設に向けた取組を地元、関係機関と連携し推進する必要がある。						

基本目標3 活気に満ちた輝くにぎわいのまちづくり						地区	委員氏名
政策	4	商工業の振興	施策	3	企業誘致の推進		
推進手法	現在の企業誘致優遇策の見直しや首都圏域等での企業に関する情報収集に努めるとともに、セールス活動の強化を図ります。また、豊かな自然に恵まれた住環境と、整備された高速交通網を前面にPRを行い、既存工業団地への企業の誘致促進を図ります。		内部評価について具体的な内容が不明。現状と課題について就職難の今、人員不足の解消はすぐ対応できるのではないか。			朝日	
担当課	商工観光課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 平成22年及び平成26年に改正を行い、対象業種、条例適用基準、優遇措置の内容を見直し、より小さい投資から対象となる形とした。						
現状と課題	既存の工業団地のみならず、空き工場や空き地情報も含め、首都圏を中心に継続して誘致活動を推進する。なお現在、航空機関連産業が業績を伸ばしているため、いくつか立地に結びついているが、製造業で人員不足の傾向が現れてきているため、その対応が急務となる。						
政策	4	商工業の振興	施策	5	地域商店街や中心市街地活性化の支援	地区	委員氏名
推進手法	地域商店街の活性化やにぎわいあふれる中心市街地の形成を目指すため、観光客をターゲットにした交流人口の拡大を図る取り組みや、商店街環境の整備など、地域団体等が行う商店街活性化事業を支援します。		商店街賑わい創出事業、観光イベント事業の支援について、各まちづくり協議会が実施した方がより効果がある事業もあることから、その点についての内部評価も必要であると考えます。			朝日	
担当課	商工観光課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 産業等の活性化支援補助制度により、商工会議所や商工会といった地域団体等による商店街の賑わいを創出する取り組みや観光客誘致を図るイベント等の開催に対する支援を行った。(商店街賑わい創出事業、観光イベント事業)						
現状と課題	産業等の活性化補助制度の見直しの中で、新たな支援制度の必要性も含め、検討する必要がある。						

基本目標3 活気に満ちた輝くにぎわいのまちづくり						地区	委員氏名
政策	6	就業・雇用支援	施策	1	総合的な就業支援の推進		
推進手法	労働者のスキルアップを支援するため、村上高等職業訓練校での職業訓練および勤労青少年ホームでの資格取得のための講座を実施します。				今の世の中や企業が何を求めているかリサーチして、その資格や技術を取得できるよう講座を開き支援してほしい。	朝日	
担当課	商工観光課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	職業訓練校において木造建築科、漆器科、OA科、観光ビジネス科の職業訓練を実施するとともに、勤労青少年ホームで日商簿記3級、宅建取引主任、危険物取扱者(乙4種)の資格取得講座を開催した。						
現状と課題	生徒及び受講者の減少傾向が続いているため、企業が求める資格の取得や、若者にとって有効なスキルアップにつながる科目及び講座の検討が必要となる。また、雇用のミスマッチに対応した講座メニューを検討する必要がある。						
政策	6	就業・雇用支援	施策	1	総合的な就業支援の推進	地区	委員氏名
推進手法	若者の社会的自立を目指し、各若者の置かれた状況に応じた個別、継続的な支援を実施していくため、村上地域若者サポートステーションにおいて、若者やその保護者に対する相談、セミナー、職業体験など、総合的な支援等を実施します。				20才代～30才代の未就労の人達が実際どのくらいいるのか調査をきちんと行い、その人達が相談に来るのを待つのではなく、行政が積極的に出向き若者の社会的自立を支援してほしい。	朝日	
担当課	商工観光課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	就労相談、キャリアセミナー、職場見学、ジョブトレーニング等を実施し、若者の自立支援を実施し、進路決定率の向上が図られた。						
現状と課題	平成26年4月にサポートステーション組織の改編があり、村上は常設サテライトとなった。総合的な若者の自立支援を実施するために、定期的な巡回相談や相談員補充などの体制整備を検討する必要がある。						

基本目標3 活気に満ちた輝くにぎわいのまちづくり					地区	委員氏名	
政策	6	就業・雇用支援	施策	2	雇用対策の充実		
推進手法	企業情報連絡会議や人材育成懇談会等で関係機関等との連携を強化し、雇用情報の収集・提供に努めるとともに、各種雇用助成制度の普及活動や相談活動を推進します。		若者の流失を防ぐためにも企業誘致が必要と考える。		朝日		
担当課	商工観光課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	企業懇談会や企業情報、雇用情勢懇談会を開催し、関係機関と連携した活動を展開した。						
現状と課題	リーマンショック後の求人が少なくなった時期にこれらの懇談会をスタートさせ、継続してきたが、今後はタイムリーな課題に対応する会議の開催方法を検討する必要がある。						
基本目標4 安全で快適な住みよいまちづくり					地区	委員氏名	
政策	1	道路の整備	施策	1	高速交通体系の整備促進		
推進手法	日本海沿岸東北自動車道の荒川胎内インターから朝日間の早期開通とアクセス道の整備を促すとともに、地域活性化インターチェンジや高速バスストップの設置を促進し、利便性の高い高速交通体系の整備を図ります。		現状と課題で、山辺里はフルICが良いと思うが、三面は費用対効果で必要ないのではないか。		朝日		
担当課	都市整備課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	平成23年3月に朝日まほろばICまでの区間について供用開始となったほか、地域活性化ICとしては神林岩船港IC、村上山辺里IC、朝日三面ICを設置し利便性の高い高速交通体系の整備を図った。また、荒川地区内に高速バスのバスストップを設置し利用者の利便性を向上させた。						
現状と課題	村上山辺里IC及び朝日三面ICについては、現在ハーフICでありフルIC(ダイヤモンド型)とすることにより更なる利便性を図る必要がある。						

基本目標4 安全で快適な住みよいまちづくり							地区	委員氏名
政策	1	道路の整備	施策	4	人にやさしい歩行空間の整備促進			
推進手法		通学路などの歩道整備や路肩の拡幅などを進め、安全・安心で人に優しい歩行空間を確保します。				現状と課題で、拡幅整備や横断歩道の設置も必要と考える。	朝日	
担当課	都市整備課							
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施				
	通常の通学路歩道整備に加え、緊急合同点検(各道路管理者、教育委員会、学校関係者、PTA警察が参加)で要対策とされた箇所の整備を進め、安全・安心な歩行空間を確保した。							
現状と課題	通学路の合同点検を行い、それに基づいた整備を行ったが、舗装の着色など暫定的な整備も多い現状にある。安全・安心な歩行者空間確保のためには拡幅整備などが必要である。							
政策	2	河川・排水路の整備推進	施策	1	災害を未然に防ぐ河川・排水路事業の推進		地区	委員氏名
推進手法		河川の危険箇所の把握に努め、災害の未然防止となる整備を推進します。				当地域は多くの大小の沢があり、農用水として利用している。それらの実態を把握されたのか。	朝日	
担当課	都市整備課							
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施				
	異常気象時における河川の増水箇所等を把握し、河川断面の改良を行うことにより、浸水等の災害を防止するための一定の効果が得られた。							
現状と課題	集中豪雨により氾濫箇所の予測が困難であり、更なる監視の強化が必要となる。また、近年の異常気象を踏まえ災害多発箇所においては、重点的な整備が必要となる。							

基本目標4 安全で快適な住みよいまちづくり						地区	委員氏名
政策	2	河川・排水路の整備推進	施策	3	自然と調和した河川環境整備の推進		
推進手法	<p>広大な区域にわたり多数存在する本市の河川においては、それぞれの自然環境・景観はもちろんのこと、自然生態系の保全にも配慮しつつ、地域の持つ個性的な自然景観の形成、快適性に富んだ水と緑の豊かな河川整備の推進を図ります。</p>		<p>国の管理となる荒川に比べ、県の管理となる三面川・高根川等は、河川周辺整備(遊歩道の整備等)が、ほとんど進んでいない。これは、事業資金の出所だけではないと考える。現存する素晴らしい自然とその管理方法について、『県管理者・市担当者・隣接集落・漁業組合』が真剣になって、協議する場が必要である。“清流、三面川・鮭の文化のまち村上”をさらに発展させ、維持して行くには、昔の“故 稲葉修・田中角栄代議士”先生のような活躍を現在の大滝市長に期待する。</p>			朝日	
担当課	都市整備課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施	<p>ふるさとの水と緑を持つ水辺のレクリエーション広場「水辺の楽校」の維持管理を実施したほか、関係機関に働きかけ荒川における「たんぼ」(湧水ワンド)の保全・再生や樹木伐採と河道掘削による礫川原の再生事業を進めてもらっている。</p>		
現状と課題	<p>荒川総合再生水系環境整備事業において整備された「たんぼ」の有効利活用について、流域の学校を含めた市民とともに河川愛護意識の情勢、地域との連携を進める。</p>		<p>河川は上流から下流部までつながる大切な資源であるので荒川だけでなく各河川流域の住民が連携し利活用、環境教育について話し合う機会の提供をする必要がある。</p>			朝日	
政策	6	良好なまちづくりの推進	施策	3	良好な住環境の形成	地区	委員氏名
推進手法	<p>公営住宅の適正な維持・管理を行い、老朽化した市営住宅の整備を計画的に進めます。</p>		<p>市営住宅の入居率はどのくらいあるのか、それにより現在の人口減のなか市営住宅の建て替えが必要なのか。</p>			朝日	
担当課	都市整備課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施	<p>「市営住宅長寿命化計画」を策定し、計画的に修繕を実施した。</p>		
現状と課題	<p>計画と実施にずれが生じてきており、危険度等を優先に整備を進める必要がある。また、市営中川原住宅が耐用年数を経過し、建て替えを検討する時期に来ている。</p>						

基本目標5 豊かな心と文化を育むふれあいのまちづくり							地区	委員氏名
政 策	1	学校教育の充実	施 策	2	個を伸ばす学校教育の充実			
推進手法		学力向上を図るため、学力の実態を把握するとともに、教材、教具、図書等の学習環境の整備、教育補助員、学習支援員の配置等によるきめ細かな教育を実施します。			学力向上の把握等とは理解出来ませんが、団体競技の出来ない実態があります。この解消はそう考えられたのか。		朝日	
担当課	学校教育課							
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施				
	全学校においてNRT学力検査を実施し、学力の実態を把握するとともに、教育補助員、学習支援員の配置等によりきめ細かな指導を実施した。各学校に教材備品、図書等を整備し、学習環境の充実を図った。							
現状と課題	NRT学力検査は、平成22年度と比較し、すべての教科で上回ることができたが、個別に配慮を要する児童・生徒は年々増加傾向にあり、引き続き、教育補助員、学習支援員の計画的な配置が必要となる。							
政 策	1	学校教育の充実	施 策	2	個を伸ばす学校教育の充実		地区	委員氏名
推進手法		児童生徒に望ましい勤労観、職業観を育てていくために、キャリア教育を推進します。特に、中学生の職場体験の充実を図ります。			生徒自身に勤労観等が育ったのかフィードバックがないと続かないと思うし、体験もどこまでするのか学校と企業間の連携が出来ていないと思われるし、見学でも良いのではないか。		朝日	
担当課	学校教育課							
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施				
	職場体験を核に、勤労観、職業観、進路選択、社会の一員としての自覚等を醸成するため、市内各事業所の協力をいただきながらキャリア・スタート・ウィーク事業を実施した。							
現状と課題	受入可能事業所数は年々増加している。実施事業所数は年度で増減しているが、生徒のニーズも考慮しながら活動の一層の充実を図っていく。なお、第1次産業等、新たな分野での受け入れの可否を検討していく必要がある。							

基本目標5 豊かな心と文化を育むふれあいのまちづくり							地区	委員氏名
政 策	1	学校教育の充実	施 策	2	個を伸ばす学校教育の充実			
推進手法		幼保小中の連携、学校と地域が連携したボランティア活動など、豊かな心を育む各種取組を支援します。				最上段P9、基本目標1、“支え合い安心して暮らせる思いやりのあるまちづくり”と同じ。地域住民のボランティアの協力により“当該地域(集落)の良さ”、“当該地域(集落)の大人とかかわる・何かを学びとる”事により、幼小中高の子供達が、自立し豊かな地域愛を育む様に、まずは、人生経験豊かな、高い志を持ったボランティア・指導者の発掘から始めること。その計画した行事・事業に行政もバックアップ支援を必ず行うこと。	朝日	
担当課	学校教育課							
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施							
	地域住民のボランティアの協力を得ながら「総合的な学習の時間」を中心として、地域の自然や伝統、特産物、名人等について学ぶ活動を実施したほか、クリーン作戦などの奉仕活動、教育フォーラム等を開催し、地域の歴史や自然等について関心があると肯定的に受け止める児童生徒が増えている。							
現状と課題	今後とも、地域と連携しながら「地域のよさを学ぶ」、「地域の人たちとかかわる」という体験的な学習活動を進めていく。また、郷育会議の活動を充実していく中で、幼保小中の連携、家庭・学校・地域の三者の連携を密にしていく必要がある。							
政 策	1	学校教育の充実	施 策	3	安全で豊かな教育環境づくりの推進		地区	委員氏名
推進手法		食育の充実、安全な学校給食の提供を図るため、地産地消の推進、給食施設の整備充実を図ります。				朝日での地産地消は、食材使用数量、運搬距離がネックになっていると思われる。朝日の統合（調理場）が求められると考える。	朝日	
担当課	学校教育課							
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施							
	各学校における食育指導等、給食を活用した取り組みを実施したほか、農林水産部局と連携により地産地消の推進を図った。給食施設や備品についても計画的に整備を進めた。							
現状と課題	地産地消を推進するために、関係機関、関係課との連携を図り、学校給食を活用した具現化が必要である。また、施設の老朽化も進んでおり、計画的な改修や調理場統合を検討する必要がある。							

基本目標5 豊かな心と文化を育むふれあいのまちづくり						地区	委員氏名
政策	2	生涯学習の充実	施策	4	生涯学習関連施設の整備充実		
推進手法		生涯学習関連施設の整備や機能を拡充するため、既存の教育情報センター機能と連携する生涯学習センターを建設し、市の生涯学習ゾーンと位置付け、各地区公民館等とネットワーク化を進めます。			生涯学習推進センターで会議があった際、情報センターにてイベントがあり駐車場が確保できなかった。(県地域振興局を利用) 駐車場の案内等十分な連携を図っていただきたい。	朝日	
担当課	生涯学習課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
	生涯学習推進センターの開設により、図書及び学習スペースが拡充され、利用者の利便性が向上した。						
現状と課題	生涯学習ゾーンとしての各施設の連携については、駐車スペース等の課題も含め検討が必要となる。また、各地区施設の老朽化が進んでいることから、ネットワーク化と同時にその対策が必要となる。						
政策	3	文化・芸術の振興	施策	1	多彩な文化活動の推進	地区	委員氏名
推進手法		文化芸術や伝統芸能および文化財保存団体等による自主的な活動を支援しながら発表の機会を設け地域文化の創造伝承を推進します。			自己PRになりますが、「松原大空会」(会主：太田厚生)では、伝統芸能の継承として、毎週金・土曜日に集落公民館で盆踊りを中心に、太鼓・笛・唄・踊りの練習をしています。太鼓は叩けば音が出ます。子供たちは笑顔で楽しく練習しています。篠笛プラスチック製で童謡から歌謡曲・民謡まで、演奏可能です。情操教育、ボケ防止、音楽療法にも役立つと思います。有酸素運動なので健康にも良いと思います。老人施設慰問、各種イベントに出演させていただいています。去年は猿沢地域まちづくり協議会と協力して、猿沢小学校児童に盆踊り講習会を行いました。太鼓は太鼓屋さんが無料で二台お貸しくださっています。あと数台あると太鼓の合奏ができます。ご支援お願いします。	朝日	
担当課	生涯学習課						
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
	市文化財保存事業補助金による支援や文化庁補助事業のふるさと文化再興事業による支援を実施したほか、文化芸術や伝統芸能団体の発表機会を設け創作意欲の向上や伝統文化の継承の支援を行った。						
現状と課題	文化芸術、伝統芸能団体とも若者層の構成員が少なく、後継者育成と継承が課題である。伝統芸能団体で所有する用具や設備の修理費用が負担となっており、継続して支援する必要がある。						

基本目標5 豊かな心と文化を育むふれあいのまちづくり							地区	委員氏名
政策	4	スポーツの振興	施策	1	ライフステージに応じた生涯スポーツの推進			
推進手法		ライフステージにあったスポーツ活動をいつでも、どこでも、誰とでも、気軽に実施できる環境づくりを行い、市民の健康・体力づくりを推進します。					朝日	
担当課	生涯学習課							
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施	各種マラソン大会等を開催したほか、子どもの体力向上、中・老年期等の健康づくり、生活習慣病・介護予防などを目的にスポーツ団体や福祉・保健・介護団体及び行政機関と連携した事業を展開した。	自己PRになりますが、猿沢地域まちづくり協議会では、協議会が中心となって、地区区長会・公民館のご賛同のもと、毎年、朝日駅伝大会に参加しています。昨年はその練習の一環として“高橋尚子さんの記録に挑戦！チャリティーリレーマラソン”を開催しました。慈善金を村上市福祉協議会に寄付させていただきました。今年も開催する予定です。子どもから大人まで、みんなで禪（心）をつないで、元気を発信したいと思います。ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。		
現状と課題	市内5地区に総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進組織が設立されたことにより、より細かな市民ニーズに対応できるようになったが、今後も、家庭・学校・地域とより連携した幅広い事業の推進と体制強化が必要である。							
政策	4	スポーツの振興	施策	1	ライフステージに応じた生涯スポーツの推進		地区	委員氏名
推進手法		野外での遊びや、さまざまなスポーツを通じた子どもの体力づくり事業を、学校や地域、関係団体と連携して取り組み、子どもたちの体力向上を図ります。					朝日	
担当課	生涯学習課							
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施	体育協会やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等と連携し、子どもの体力向上推進事業等、幼児から小中学生対象の事業を実施した。	同じような事業を行う公民館や地域団体等のほか民間事業所等もある。重複した事業について早急に調整する必要があると感じる。		
現状と課題	同じような事業を行う公民館や地域団体等があるため、連携を図る必要がある。							

基本目標5 豊かな心と文化を育むふれあいのまちづくり						地区	委員氏名
政策	4	スポーツの振興	施策	2	可能性に挑戦する競技スポーツの推進		
推進手法		競技者や指導者が、継続して競技活動や指導が行える環境づくりに取り組みます。			競技者の補助額が非常に低いと感じる。 現状と課題にあるとおり、顕彰制度の見直しが必要ではないか。	朝日	
担当課	生涯学習課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	体育協会、スポーツ少年団への補助基準を設定し事業補助を行ったほか、全国大会出場者への激励金贈呈、スポーツ少年団等への輸送手段確保の支援を行った。						
現状と課題	出場激励金をはじめとした競技者への補助額が他自治体と比較し低い状況にあり、スポーツ顕彰制度や輸送手段確保支援の拡充を検討する必要がある。						
政策	4	スポーツの振興	施策	3	良好なスポーツ環境の整備・充実	地区	委員氏名
推進手法		スポーツ愛好者や市民アンケートでの意見をもとに、効果的かつ利便性の高い施設整備を検討します。			市内体育施設は経年劣化の状況であり、優先順位をつけるのは非常に難しいと思うが、計画的に進めることが市民の利用者数の向上につながると思う。	朝日	
担当課	生涯学習課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	「村上市スポーツに関する市民アンケート調査」をもとに策定した「村上市スポーツ施設整備計画」に基づき、既存施設の修繕・改修を進めてきた。						
現状と課題	施設延命のための大規模な改修、利用者の利便性を高める施設整備を、計画的に進める必要がある。						

基本目標5 豊かな心と文化を育むふれあいのまちづくり						地区	委員氏名
政 策	4	スポーツの振興	施 策	3	良好なスポーツ環境の整備・充実		
推進手法		スポーツ実施へのきっかけづくりや動機づけとなる広報活動の充実を図ります。				朝日	
担当課	生涯学習課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 「市報むらかみ」や市、スポーツ推進委員協議会、体育協会、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等の広報誌などでスポーツ情報の提供を行ったが、スポーツカレンダーの発行、情報提供・施設利用システム整備等ができなかった。						
現状と課題	一元的なスポーツ情報の発信が行われていない現状にあり、情報提供・施設利用システムを構築する必要がある。						
基本目標6 簡素で効率の良い行政経営						地区	委員氏名
政 策	1	組織・職員改革	施 策	1	組織機構改革		
推進手法		部制を廃止し、「室」体制を推進するなど、横断的で市民に分かりやすい組織体制を整備するため、平成23年4月に組織機構の再編を行います。				朝日	
担当課	総務課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 組織を簡素化し、施策施行の決定迅速化、命令伝達の迅速化が図られている。組織内部の横断的な協力関係が構築されている。						
現状と課題	室の数、室ごとの人員数等、業務量に見合った組織体制になっているか、継続的に検証していく必要がある。						
					本庁の組織体制の中で、自治振興課と政策推進課の役割分担が不明確と考える。支所では、地域振興課となっていることから、課の統合も視野に入れるべきと考える。		
					室体制となったことにより、課（室）での連携・協力体制により、対応が円滑になったと思う。一方、職員数が激減し、担当室により業務量に差が生じているように感じられる。職員が安心して余裕をもって業務を行うことが市民にとって一番の行政サービスとなるのではないかと。また、課（室）への問い合わせ内容によって、担当者しかわからないということがある。連絡を十分にとっていただき課（室）での対応をしていただきたい。	朝日	

基本目標6 簡素で効率の良い行政経営						
政 策	2	財政改革	施 策	3	歳出改革	
推進手法	市民との協働の観点から、地域において市民が公共的な内容の活動を行っている場合、その活動を評価し自主性、自立性を損なわない範囲で助成することによってさらにその内容を充実させ、活動の範囲を広げることの支援を目的とした「地域づくりや産業等の活性化を支援する提案（公募）型補助制度」、「地域コミュニティ活動助成金制度」を創設します。		市民との協働を図る観点から、全市で統一した制度の創設を速やかに検討すべきと考える。			朝日
担当課	自治振興課					
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施	地域コミュニティ活動助成金制度は地域協議会とは別に早々に創設すべきと思う。	朝日
現状と課題	各協議会の個別の動向を見ながら、統一した制度の創設が必要か検討する必要がある。					
政 策	3	行政サービス改革	施 策	1	窓口改革	地区 委員氏名
推進手法	市全体の基準となる「接遇マニュアル」を作成し、全職員に徹底させるとともに、役職に応じた職員研修を行い、職員一人ひとりの能力の向上と意識改革を図ります。		関川村の関与する“わかぶなｽｰｰ場は”第三セクターの経営する三井グループの指導により、ｽｰｰ客の増加手段に、接客ｽｰｰ向上・誘致手段・PR広報活動により、経営が“2年前より黒字”に転じた。村上市が関わる“ぶどうｽｰｰ場”も、この様に成功している事例が身近にあるので、見習うべき点が、多分にある。ぜひ、経営黒字にむけ、検討して頂きたい。			朝日
担当課	総務課					
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施	時に丁寧すぎる職員の方もいる。柔軟な窓口対応をしていただきたい。また、臨時職員の方での確かな対応をする方もいる。接遇マニュアルとあるが、服装について記載はあるのか。たまに目を疑う職員・臨時職員がいる。	朝日
現状と課題	「接遇マニュアル」の作成を進めるとともに、職員研修等で周知・徹底を図る必要がある。					

基本目標6 簡素で効率の良い行政経営						地区	委員氏名
政策	3	行政サービス改革	施策	1	窓口改革		
推進手法	既に実施している窓口開設時間の延長や年末窓口の開設等については、その費用対効果や地域性を考慮し、市民にとって最も利用しやすい制度になるよう検証を行います。		支所の職員数が減少する中、窓口の延長業務には非常に助かっている。利用件数が少ないのであれば、延長業務の回数を減らし職員への負担を減らすべきだと思う。		朝日		
担当課	市民課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	窓口延長については、本庁においては火・木曜日、支所においては木曜日に実施した。また、年末及び年度末・初の窓口延長を本庁及び支所で実施し、市民の利便性を向上した。						
現状と課題	支所における延長窓口及び年末窓口については利用者が少ないこと、また、本庁及び支所の年度末・年度初窓口については、窓口延長により対応が可能なことから、実施の有無についての検討が必要である。						
政策	4	施設改革	施策	1	施設利用活性化改革	地区	委員氏名
推進手法	支所の空きスペースを地域の公共的団体等に開放し、積極的に地域の活性化や少子高齢化対策のために有効な活用を図ります。また、学校の空きスペースも学童保育所などに有効活用を図ります。		支所庁舎等の活用について、一部のまちづくり協議会だけが活用するのではなく、全てのまちづくり協議会が活用できる施策を速やかに検討すべきと考える。		朝日		
担当課	総務課・福祉課・学校教育課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施						
	支所庁舎については、一部、まちづくり協議会や各種団体の有効活用を図っている。学童保育所について支所庁舎内や学校の空き教室への設置を検討したが、遊び場の問題や空き教室自体が無いとの結論で実現できなかった。						
現状と課題	現在の支所庁舎では、休日及び夜間使用の管理面で不都合があり、大幅な施設改修が必要なることが予想されることから、書庫等の保管スペースとしての検討が必要。学校については統合や学級再編に合わせ個別に対応することが必要である。						

基本目標 6 簡素で効率の良い行政経営						地区	委員氏名
政 策	5	広域行政の推進	施 策	2	住民の生活を捉えた広域行政の推進		
推進手法		旧自治体から継続する各種協議会の集約を図り、新潟・山形両県境における社会資本整備に向けた取り組みを推進します。			山形県との協議も必要だが、関川村、栗島浦村との連携についてはどのようなになっているのか。	朝日	
担当課	政策推進課・関係各課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
	複数の協議会の集約に向けて、山形県鶴岡市と協議した。全体的な集約は実現しなかったが、朝日スーパーライン地域開発推進協議会と岩船地方山岳遭難対策協議会、鶴岡市朝日地域山岳遭難救助対策委員会が統合し「朝日スーパーライン利用推進協議会」を発足した。						
現状と課題	全体的な集約は困難なため、可能な団体の自主的な統合協議の推移を見守る必要がある。						
基本目標 7 市民と行政の協働による行政経営						地区	委員氏名
政 策	1	協働まちづくりの推進	施 策	1	市民との協働によるまちづくりの推進		
推進手法		協働のまちづくりについての情報提供を徹底して行い、また、市民を対象にした協働のまちづくりについての説明会を実施すると共に、職員についても研修会や先進地の取り組みの研修を実施することで、市民、職員一人ひとりの協働意識の醸成を図ります。			『協働まちづくり』の言葉だけが先行している感がある。当、三面まちづくり協議会では“できることから・肩ひじを張らず・身の丈似合ったことを・継続しておこなう”をモットーに、各役員が、“自分から楽しんでやっつけよう”と、生き生きと事業を計画し、実行に移している。率先して事を行う者が、楽しみ・感動を感じないと、他の者に感動を与えられないと考える。また、今後実施される、地域おこし協力隊の若者が“自由に活動出来る環境”を、ぜひ、行政主導にて叶えてもらいたい。地域を変えるには、若い力が必要である。	朝日	
担当課	自治振興課						
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分	未実施			
	研修会や自治振興担当職員による先進地視察研修等を実施した。広報紙等により市民に対する情報提供については積極的に行っており、協働に関する意識の高まりが徐々に見られてきたが、まだ不十分と考える。						
現状と課題	全職員の「協働」に対する意識の醸成はまだ見られておらず、「協働」の窓口は自治振興担当部署のみであるという認識が強い現状にあるため、更なる意識の醸成が必要である。					朝日	
	職員の研修会や先進地視察研修を行うことよりも、最初の年に実施し、そのあと頓挫している「17地区のまちづくり協議会の情報交換会」を早急に開催すべきであるとする。						

基本目標 7 市民と行政の協働による行政経営							地区	委員氏名
政 策	1	協働まちづくりの推進	施 策	3	市民、民間団体への支援		地区	委員氏名
推進手法	市民協働のまちづくりのリーダーとなる団体、人材の育成に努め、そのための支援や研修会を実施します。		まちづくりのリーダーとなる団体、人材の育成は不可欠であり、「未実施」ではあまりにもお粗末である。自治振興課で出来ないのであれば、各種団体等のリストアップも含め、外部に委託するなどの事業展開が必要と考える。				朝日	
担当課	自治振興課							
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施		組織化と活動に対する地域の参加意識の向上を最優先に、市民協働のまちづくり事業を推進したため、リーダーとなる団体や人材育成に支援、研修会の開催に至らなかった。					
現状と課題	各協議会でも担い手の育成が大きな課題となっている。市民協働のまちづくりは、多岐の分野にわたる個人及び団体により構成されることが、効率的・効果的な事業展開に繋がることから、人材育成と同時に各種団体等のネットワーク化が重要である。							
政 策	1	協働まちづくりの推進	施 策	3	市民、民間団体への支援		地区	委員氏名
推進手法	各地域がそれぞれの魅力や課題を洗い出し、その地域にあった協働のまちづくりを進めていくための組織として「(仮称) 地域まちづくり協議会」を立ち上げ、市民、行政それぞれが対等な立場で意見を出し合える環境を整備します。		現状と課題について、今後、協議会の活動の場として、事務所的交流の場所が必要と思う。				朝日	
担当課	自治振興課							
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施		平成24年4月より、市内17のまちづくり協議会が発足し、新たな地域コミュニティの創設がなされた。		現状と課題で行政側の認識不足とは何か？		朝日	
現状と課題	今後、更なる市民への組織浸透が望まれる。組織に対する行政側の認識不足が懸念される。							

意見集約

第1次村上市総合計画

中間総括(素案)

アクションプラン

【朝日地区】

産業元気プロジェクト

施策区分		(1) 産業の活性化		地区	委員氏名
施策の方向性		地域資源を活用した農商工連携や農林漁業の6次産業化を推進するため、きめ細かで段階的な支援体制の構築が必要です。		朝日	
担当課	農林水産課・商工観光課				
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分		
現状と課題	6次産業化の促進については、まだ啓発活動から抜け出していない状況にあり、今後は、「(仮)産業元気プラン」の見直しの中で、補助制度の充実、支援体制の構築が必要となる。				
施策の方向性		地域認証制度の検証を進めながら「村上ブランド」の確立を目指し、村上の風土に合った特産品や特産加工品づくりの支援を進めるとともに、加工所・生産組織の育成を図り、全国に情報発信していく必要があります。		朝日	
担当課	農林水産課・商工観光課				
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり	一定の成果あり	実施したが不十分		
現状と課題	平成26年度に関係団体と協議を行い、認証基準を一部改正して運用している。飲食店・小売店の認証数が増えた一方、農産物等の認証数は増加しておらず、農商工連携や農林漁業の6次産業化を踏まえた制度の構築が必要と考える。		新しい発想で全国から注目されるような村上独自の魅力あるものをぜひとも産み出す必要がある。		

産業元気プロジェクト			地区	委員氏名
施策区分	( 2 ) 雇用の確保・拡大			
施策の方向性	企業誘致の推進を図るため、現在の誘導地域の検証を行い、新たな立地候補地確保に向けた研究を進める必要があります。	企業誘致の推進を図り新たな工業を設置して、地元住民の雇用をぜひとも確保し拡大して欲しい。	朝日	
担当課	商工観光課			
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 新たな工業用地の確保を検討するプロジェクト会議を開始し、日下の創設非農用地の活用に向けて検討している。			
現状と課題	現在地目が農地となっているため、転用やインフラ整備などのハードルをクリアしていく必要がある。			
施策区分	( 3 ) 高速交通体系の整備促進		地区	委員氏名
施策の方向性	高速道路の整備に合わせ、地場製品の流通と雇用の拡大につながる販売施設の設置を強力に要望していく必要があります。	今、農林業関係が衰退している旧朝日地区において、ただ唯一、将来に期待の持てる産業は、観光関係産業である。全国的に温泉のある“道の駅まほろば”は、珍しい。日東道朝日まほろばSA(サービスエリア)新設の際には、長野県北部にあるSAの様な、高速道・国道の双方から乗入れることが出来る様な施設を、是が非でも築造していただきたい。その乗入れ施設が有るか無いかによって、この地域の観光産業が決まるであろう。今、“高速道新設というチャンス”に、行政・商工会等のリーダーの皆さんは“ほかの地域・他県には絶対に負けないという気概を”ぜひ持って、事の実現に向かって頂きたい。	朝日	
担当課	都市整備課			
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 日沿道の整備と併せていく必要があり、現段階で具体的な要望活動に至らなかった。			
現状と課題	商工振興の観点から地元との連携を図りながら、既存施設や隣接施設と競合しないよう関係機関に要望する必要がある。	観光客が立ち寄りたくなるような魅力のある新しい施設や環境を整えて活気あるまちにぜひなってほしい。	朝日	

交流・体験プロジェクト		地区	委員氏名
施策区分	(1) 魅力ある地域づくり		
施策の方向性	日本海東北自動車道の全線開通を視野に入れ、通過都市とならないような戦略を構築するため、官民一体となった体制づくりが急がれます。	日本海東北自動車道の通過都市とならないよう関係課や協議会との連携を図り頑張ってもらいたい。	朝日
担当課	商工観光課・政策推進課		
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 市内の各種団体の代表との懇談会を2回開催したが、その後の活動に結び付けることができなかった。	村上市が通過都市となる可能性は大きいと考える。そうならないよう早急に戦略を構築する必要がある。	朝日
現状と課題	関係課や民間団体で構成された活性化協議会と連携し、高速道路開通準備プロジェクト会議に諮りながら、官民一体となった体制づくりが急務である。		
施策の方向性	市内各地にある「道の駅」の魅力をより一層高め、「魅力都市」「立ち寄る都市」「滞在する都市」を目指していく必要があります。	朝日の農産物販売のイベントがなくなったのは問題である。商工観光の担当ではなかったが、農林水産と商工観光課、及び関係団体が連携し集客イベントを開催すべき	朝日
担当課	商工観光課・政策推進課		
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 物産まつりなどイベントを開催し、またホームページやSNS等の情報発信機能を活用し誘客に努めた。		
現状と課題	高速道路の全面開通を視野に入れながら、各道の駅ならではの目玉となるような商品等の開発により、他の道の駅との差別化を推進する必要がある。		

交流・体験プロジェクト			地区	委員氏名
施策区分	(2) 定住・交流人口の拡大			
施策の方向性	空き家の活用と遊休農地及び耕作放棄地の有効活用と連携した施策を展開し、定住人口や都市との交流人口の拡大を図る必要があります。	空き家バンク事業について。人口減少に伴い、空き家が年々増加している現状から、“ネット等による情報発信”だけでは、不十分ではないか。都会に暮らす方が、農村・漁村・小都市に移住するには、それなりの地域の興味・関心を引く事柄があるからである。“普段その場所に暮らす者が、当たり前と思われる事柄が見過ごされている場合がある。そういった“見過ごされている部分”を、情報発信・体験交流といった機会を通じ、“この地域に移住したい”という方を、募集するための方策をとるべきである。(最近の一例では、高根地区の若者夫婦)	朝日	
担当課	政策推進課・農林水産課			
内部評価及び主な実施事業等	<p>十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施</p> <p>空き家バンク事業により定住人口の拡大を図ったほか、ふるさと回帰フェアへの参加等で積極的な情報発信を展開した。</p>			
現状と課題	空き家バンク事業に対する市民の認識は徐々に広がってきており、今後は利用できる空き家の確保と定住者への補助制度の構築が必要となる。また、関東圏への更なる情報提供を進める必要がある。			
施策の方向性	極端な少子化への対策を具体的かつ速やかに実施する必要があります。	言い方は悪いですが、良い男は支援を受けなくても結婚する。支援を受けるのは何らかの事情がある。婚活イベントを組むなら個々の男性に対し女性アドバイザーが必要と思われる。	朝日	
担当課	政策推進課・関係各課			
内部評価及び主な実施事業等	<p>十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施</p> <p>村上市人口減少問題「チャレンジプラン」において、婚活支援補助金やむらかみ若者チャレンジ応援プロジェクト事業に取り組んだ。</p>			
現状と課題	プランを着実に実行していくとともに、第2次総合計画の策定作業の中で拡充の検討を行う必要がある。			

交流・体験プロジェクト			地区	委員氏名
施策区分	(2) 定住・交流人口の拡大		朝日	
施策の方向性	市外で働く市民や、郷土に誇りを持ち地元で育ち地元就職する人々への支援策を検討する必要があります。	最近ブームの「ふるさと納税」制度をうまく使うことも必要と考える。地域おこし協力隊もそうであるが、やはり「村上を応援したい」人をいかに多く呼び込む(見つける)かが重要である。	朝日	
担当課	商工観光課			
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 地域の雇用情勢が厳しい状況が続いていたため、企業に対する支援策により雇用・求人の確保に取り組んできており、就職者に対する個別な支援には至っていない。			
現状と課題	最近になって製造業などでは人不足の傾向が現れてきている。地元の人たち以外にも、Uターンや外部からの人材を呼び込むための支援策を検討する必要がある。			
健やか・子育て支援プロジェクト			地区	委員氏名
施策区分	(1) 健康づくりの推進		朝日	
施策の方向性	食育と運動を連携した総合的な施策を展開する必要があります。	瀬波松林のウォーキング道路の環境整備をお願いしたい。数ヶ所、木の根が浮いており歩きづらいので、ウッドチップを敷いて欲しい。又、ベンチも朽ちているので作り替えて欲しい。	朝日	
担当課	保健医療課			
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 新潟県健康ウォーキングロードを市内4か所登録し、ウォーキングの環境整備を行うとともに、「歩こうむらかみプロジェクト」を企画しウォーキングの推進を図った。ウォーキング大会では、ウォーキングのみではなく減塩や野菜摂取についてなど栄養講座を取り入れた内容も企画している。	保健医療課主催事業として、介護高齢課、生涯学習課(スポーツ推進室)、総合型地域スポーツクラブの連携事業として実施されているが、スポーツ推進委員の関わりが非常に薄い。広く周知するべきではないか。	朝日	
現状と課題	運動習慣のある人は微増傾向にはあるが、更に普及・啓発を推進していく必要がある。			

健やか・子育て支援プロジェクト		地区	委員氏名
施策区分	(1) 健康づくりの推進		
施策の方向性	食育推進計画に基づき、食育推進ネットワーク、地産地消推進協議会と連携し、食育による健康づくりを推進する必要があります。	朝日	
担当課	保健医療課		
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 食育推進会議や食育担当関係者と事業についての進捗状況や取り組みについて情報を共有しながら、食育推進活動を行っている。 また、関係団体と連携しながら、「食育フェア」を実施し、普及・啓発に努めている。		
現状と課題	第2次食育推進計画に基づき、関係者と情報共有しながら、さらに食育の推進を図る必要がある。	朝日	
施策区分	(4) 高齢者・障がい者福祉及び介護予防対策の推進	地区	委員氏名
施策の方向性	「高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画」に基づき、施設入所待機者の縮減を図るとともに、認知症予防を中心とした介護予防事業を推進する必要があります。	朝日	
担当課	介護高齢課		
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 元気クラブや脳の健康教室への参加により脳の活性化が見られたほか、参加することで閉じこもりが解消され、友人もでき社会的交流の幅が広がるなどの成果が得られた。		
現状と課題	会場までの交通手段がなく教室に参加したくても参加できない方もおり、交通手段の確保が課題である。また、認知機能の低下がみられる方の参加が少なく、かつ固定化しているため、参加者の増加に向けた取組が必要である。		

健やか・子育て支援プロジェクト				地区	委員氏名
施策区分	(4) 高齢者・障がい者福祉及び介護予防対策の推進			朝日	
施策の方向性	講座等を開催し、地域で見守る体制づくりを推進する必要があります。	認知症予防対策を企画してはいかがでしょうか。 音楽療法。総合計画でも述べましたが、笛をお勧めします。又、カラオケも良いと思います。 農作業と収穫した産物を使った料理教室		朝日	
担当課	介護高齢課				
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施	認知症サポーター養成講座を企業・小学校・地域住民等を対象に開催し、認知症の方をどう地域で支えていけばよいかを周知した。また、「村上市高齢者見守りネットワーク」の体系図を作成し、市内の見守り支援がわかり、対象者に対し支援を提供できる体制を構築した。			
現状と課題	一人暮らしの認知症の方が地域で暮らすことに対し、地域住民の不安はまだまだ強く、施設入所に繋がるケースが多い。今後も講座を地域に出向いて開催し、ネットワーク図について、地域住民に配布していく必要がある。。				
人づくりプロジェクト				地区	委員氏名
施策区分	(2) 生涯学習の充実			朝日	
施策の方向性	行政出前講座や市民講座を開催し、市民と行政が一体となり現代的課題についての学習を推進する必要があります。	行政出前講座について、大変に“斬新・意欲的・興味をそそる”事例ではあるが、実際利用するとなると、小人数団体等は、“気が引けて申し込めない”という感がぬぐえない。誰でも・どんな小さい小団体でも申し込まれる環境整備が必要ではないか。大変いい試みの出前講座なので、“行政と市民の協働のまちづくり”の観点からも是非、市民にとって、たよりのある、ありがたい講座としていただきたい。		朝日	
担当課	生涯学習課				
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施	むらかみ出前講座でのオープンセッションや市民公募により、市民参画型の講座が開催できた。また、大学連携講座を開催するなど地域の学校との連携した事業を行った。			
現状と課題	人権啓発、男女共同参画など、現代課題について学習機会の充実を図っていくとともに、引き続き市民参画型の事業を展開していく必要がある。				

人づくりプロジェクト			地区	委員氏名
施策区分	(4) 文化・芸術の推進			
施策の方向性	多彩な地域文化を育成・継承するため活動団体への支援を強化していく必要があります。	伝統芸能発表会を開催してはいかがでしょうか。又、定期的に教室を開催し、継承し、発展させていくことが大切だと思います。自己PRになりますが、猿沢地域盆おどり大会では、歌詞を募集して、詩集を作成することも考えています。岩船や瀬波まつりで唄われる木遣り、村上まつりで唄われる村上甚句などは、大事な民俗文化だと思います。唄の大会を開催してはいかがでしょうか。例えば、北海道では江差追分大会、青森では五大民謡大会、秋田県本荘市では本荘追分大会などがあります。	朝日	
担当課	生涯学習課			
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 文化庁補助事業である文化遺産を活かした地域活性化事業および伝統文化子供教室事業について、周知や募集、申請等補助金交付手続きを行い事業採択を受け、伝統芸能や伝統行事の活動団体を支援することが出来た。			
現状と課題	伝統芸能や伝統行事保持団体の活動に必要な用具や設備の修理等に対して、補助金等による資金面での支援が必要である。			
暮らし応援プロジェクト			地区	委員氏名
施策区分	(1) 自然環境の保全			
施策の方向性	地球環境保全のため、温室効果ガス抑制の施策を推進するとともに、地球にやさしい、地域資源を有効活用した新エネルギー導入施策を実施する必要があります。	バイオマスストーブの補助制度は継続すべきと考えるが、燃料となるペレット等が他地域から購入では、地域資源の有効活用とは言い難い。	朝日	
担当課	環境課			
内部評価及び主な実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 住宅用太陽光発電システム、木質バイオマスストーブの設置に関する補助を実施したほか、電気自動車用充電設備を「道の駅」等に設置した。			
現状と課題	住宅用太陽光発電および木質バイオマスストーブ補助については、今後も需要が見込まれる。また、洋上風力発電については、今後の進捗状況により振興策等の検討が必要となる。			

暮らし応援プロジェクト		地区	委員氏名
施策区分	(3) 安全・安心のまちづくり		
施策の方向性	地域防災計画に基づいた整備を計画的に推進すると同時に、自主防災組織の組織化と地域における防災活動支援、学校における防災教育を充実し、災害時における万全な体制を構築する必要があります。	朝日	
担当課	総務課・学校教育課		
内部評価及び 主な 実施事業等	十分成果あり 一定の成果あり 実施したが不十分 未実施 自主防災組織の組織率は着実に向上し、防災士の養成講座にも着手した。学校においては保育園との合同避難訓練や保護者への引き渡し訓練のほか、消防署員による指導会等を実施した。		
現状と課題	防災教育では、児童生徒の防災に対する関心を高めるため、今後も周辺校等との協力連携を図って行く必要がある。	朝日	

意見集約

第1次村上市総合計画

中間総括(素案)

計画未計上分

【朝日地区】

施策の内容	現状・理由等	地区	委員氏名
中間支援組織の推進	平成20年4月の新市合併前までは、行政と地域の間で協働を推進するNPO法人に対して、行政から運営費の支援があったが、合併後は支援もなくなってしまった。「市民との協働のまちづくり」を掲げている村上市の中で、中間支援組織の役割は大きいことから、組織基盤の強化を図る上からも、支援体制の確立が期待される。	朝日	
村上市人口減の大きな原因の『若者の嫁・婿対策』について	近年、新潟県に限らず、全国的に中小市町村において、決定的な良策が見つからない問題である。現状は、適齢期を迎えた青年男女の両親が親類・知人等を通じ、同年代の若者を探し、お見合い方式により、交際を始め、より良い結果となることを、期待する程度である。しかし、この昔からのこの方式が、結構な確立にて、成功を納めていることは、事実である。村上市近隣において、若者の出会いの場は、限られているのではないかと。他に良策・アイデア案がないかどうか、行政側においても、しっかり取り組んでもらいたい案件である。	朝日	
P40-3-5-1-観光復興によるまちづくりの推進(大規模商業施設誘致について)	近い将来、日東道の山形までの開通により、現在の終点“朝日まほろば”インター付近のみどりの里の最近の観光客の混み合い状況は半減するであろう。開通までに、村上地域の観光拠点を構築することが、急務であると考えられる。ゆえにその手法は、同じ海に面した、歴史のある町(都市)宮城県にある。宮城県は観光立県として、早くから、集約的商業施設(アウトレtp>パーク)を誘致し、名だたる観光地松島や高速道インターチェンジ付近にすでに、3箇所誘致しているアウトレtp>県である。現状では、観光立地県、山形県に観光客は、奪われるであろう。新潟県聖籠町では、平成27年度から、本格的に国道7号線新新ハイパス蓮野インター付近に、集約的商業施設(アウトレtp>パーク)の誘致にむけ、用地獲得に動く予定である。当、村上地区でも、例えば日東道山辺里インター付近の天神岡地内、市営野球場周辺の遊休地を利用し大企業資本のアウトレtp>パークを誘致出来ないか模索・検討をお願いしたい。村上市は県内でも主たる観光地であり、将来の繁栄のびしろは多分にある。瀬波温泉・お幕場・荒川・三面川・イヨボヤ会館・お城山・城下町商店街・伝統祭りetc...	朝日	

施策の内容	現状・理由等	地区	委員氏名
朝日地区名所史跡観光マップの作成と看板の設置	朝日地区で発掘している名所・史跡観光マップの作成すると共に看板を設置する。	朝日	
またぎの家で地元食材を使った昼食を提供する	<p>地元食材を使った献立（10種？）の昼食を提供する。（テレビ番組で宮崎県のある村の取材が放送された。一口ずつであるが、16種類のおかずが並んだ。見事であった。）</p> <p>準備しなければならないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>またぎの家の使用許可</li> <li>食材の仕入れと料理人</li> </ul> <p>朝日5地区毎に2～3ヶ月間担当する。地区毎に献立を考え調理する。 収益は料理人に分配する。 その他</p>	朝日	
集落支援員制度	昨年度取り組んだようだが、採用はならなかった。首都圏でのPRを積極的に進める必要があるのは、また支援員をサポートし、3年後も定住できる体制がつくるべき。	朝日	